VNB 3週毎 投与コース数:基準なし、効果と副作用で決める

ID:								
氏名				指示者		•非小細胞肺癌		
身長	cm	体重	kg	体表面積	m [*]			
VNB(vinorelbine、ロゼウス)25mg/㎡=()mg/body day1,8								
ス目 月 日(day 1) 月 日(day8)								
[
[] 生理食塩液 50 r ロゼウス	nL ()mg	5 分	_			
[] <u>生理食塩液 100</u>	mL		15 分				

- ◆ 嘔気時:(開始28日目)まで適宜下記を投与
- 1) グラニセトロン注(3mg/50mL)1袋+エリーテン(10 mg) 1A 点滴静注(30分) (1日に2回まで)
- 2)生食100 mL+デキサート(6.6mg)1A+エリーテン(10 mg)1A 点滴静注(60分)(1日に1回まで)

◆投与開始基準

感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38°C以上の発熱がない
ALT≦110		ALT≦110
AST≦95		AST≦95
Plt ≧100000 /μL	P1t ≧75000 /μL	Plt ≧100000 /μL
Hb ≧9.5 g/dl		
好中球≧2000 /μL		好中球≧1500 /μL
WBC≧4000 /μ L	WBC≧2000 /μL	WBC≧3000 /μ L
PS:0-1	PS:0-1	PS:0-2
1コース目Day1	Day8	2コース目以降のday1

◆ 化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

<u> </u>					
血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	VNR				
WBC <1000 / μ L	20mg/m2 〜減量				
Plt <20000 / μ L	20mg/m2~減量				
好中球数<1000 / μ L・38℃以上の発熱	20mg/m2 へ減量				